

第55回大東市こども会ソフトボール選手権大会実施要項

1. 目的

大東市におけるこども会の夏期行事として、こども会相互の親睦をはかるとともに、スポーツを通じて心身を鍛え、こどもの健全育成に資することを目的とする。

2. 主催

大東市教育委員会
大東市こども会育成連絡協議会

3. 協力

一般社団法人 大東青年会議所 大東市ソフトボール連盟
大東市体育協会 大東市ソフトボール連盟 学童部男子
大東市ソフトボール連盟 学童部女子

4. 大会日程

- ・開会式および抽選会
日時 平成28年7月2日(土) 19:00開式
場所 大東市立市民会館 キラリエホール2
- ・大会および閉会式
日時 平成28年7月24日(日) 8:30試合開始
※予備日 7月31日(日) 予備日の場所: 諸福小学校・東諸福公園
場所 大阪府営深北緑地 球技広場

5. 参加資格

大東市のこども会会員で、こども会安全共済会に加入している小学生。
ただし、主催者が認めた場合は出場を認めることとする。

6. チーム編成

登録選手25名以内、監督1名、コーチ3名までとする。
ただし、女子チームは、女性(医務担当)を1名入れて編成する。
なお、監督は高校生以上、コーチは中学生以上とする。
合同チームは、ブロック長および各こども会会長の承認を得ること。
女子チームは人数不足の場合、小学3年生以下の男子の登録を認める。

7. 表彰

- ・優勝チームには、優勝旗(持ち回り)・賞状・メダル。
 - 準優勝チームには、トロフィー・賞状・メダル。
 - ・マナー賞受賞チームには、カップ(持ち回り)・賞状。
 - ・ベスト監督賞は、賞状。
- ※メダルは15個とする。

8. 審判委員

- ① **各チーム2名選出**のこと。(別添審判委員割当表および大会進行表参照)
- ② チーム選出審判委員の服装は、上着=白地シャツ、ズボン=紺か黒。
(ユニフォームでも可)
靴=運動靴または、ゴムポイントスパイク。帽子=野球帽。

9. 選手登録等

- ① 申し込みは、チーム選手登録用紙(別紙)に必要事項を記入の上、青少年協会事務局に申し込む。締め切り日 平成28年6月20日(月)
- ※ 青少年協会事務局: 住道駅前南側ローレルスクエア住道サンタワー内
住所: 大東市末広町1-301 生涯学習センター「アクロス」1F
TEL: 072-874-5165 FAX: 072-886-3152
- ② 追加登録チームは、市こ連が認めたチームとする。

10. 大会規定

①試合形式

(男子)

3～4チームを1リーグとし、各チーム2試合を実施し、各リーグで上位1チームを選出する。選出された2チームで決勝を実施する。

(女子)

トーナメント方式で実施する。但し、敗者戦も実施する。

②ルールと試合方式

本大会は、2016オフィシャルルールを採用するが、一部グラウンドルールを採用する。

(男子)

- ・ 試合は、7回戦とし、55分を過ぎて新しいイニングに入らない。但し、決勝については、60分とする。
- ・ リーグ戦の勝ち上がりチーム決定方式は勝ち点制とする。
勝利＝3、引き分け＝1、敗戦＝0
- ・ リーグ戦にて選出するチームの勝ち点が同一となった場合は、失点差にて決定する。失点差も同一の場合は得失点差で決定し、それでも決まらない場合はタイブレーカーにて決定する。タイブレーカー用のメンバーを作成し、2塁走者は9番打者とし、打者は1番打者とする。
- ・ 決勝で同点となった場合、そのままのメンバーでタイブレーカーにて決定する。

(女子)

- ・ 試合は、7回戦とし、55分を過ぎて新しいイニングに入らない。但し、決勝については、60分とする。
- ・ 1イニング5得点で攻守交代とする。但し、決勝戦には適用しない。
- ・ 同点で試合終了となった場合は、5得点取得の回の回数が多いチームを勝ちとする。5得点取得の回の回数と同じ場合、タイブレーカーにて決定する。

タイブレーカー方式とは、無死走者2塁を設定して試合を継続する方法である。2塁走者は、前の回の最後に打撃を完了した者とし、打者は、前回から引き継ぐ正位打者とする。

③使用球は、ソフトボール2号検定球とし、主催者にて準備する。

④バットは、ソフトボール2号バットとする。

⑤開会式には、全チーム（全選手）参加することとする。

⑥閉会式にも、全チーム（全選手）参加することとする。

⑦出場チームは、試合開始予定時間**30分前**に集合し、監督がその旨を各コート委員まで**メンバー表（4枚）**を提出して連絡する。

なお、試合開始時間を厳守し、連絡がない場合は棄権とみなす。

⑧選手の服装は、運動のできる服装。靴は運動靴またはゴムポイントスパイク。帽子は必ずかぶる。

⑨選手、コーチおよび監督は、チーム名・背番号を付けること。

なお、背番号は、**主将が10番、監督が30番、コーチが31番・32番・33番**とする。

- ⑩試合中の抗議は、監督のみ認めるが、ルールの解釈に関わる場合に限る。
- ⑪監督およびコーチは、ベンチエリアから出て指示を行ってはならない。
- ⑫打者・走者のヘルメット、捕手のマスク・プロテクターは、必ず着用すること。
ランナーズコーチ・捕手のヘルメット・レガース・スロートガードは、危険防止のため付けること。
複数の試合が同時進行している場合は、外野手はヘルメットを着用すること
- ⑬大会の進行上、主催者側で必要と判断した場合、試合・タイブレーカーの途中で特別処置を適用する
場合がある。但し、適用する場合は、対象チームの監督と事前調整を実施する。
- ⑭食事等は、各チームで用意すること。ただし、**ゴミは必ず持ち帰ること** 施設のゴミ箱は使用しない。
- ⑮チーム代表・監督は、選手や応援の方々に対して、相互の親睦を図るため大会であることを十分に周知
し、相手チームに対するヤジ等がないように、チーム代表、監督が責任をもって指導する。
- ※ 本大会中に生じた事故について、主催者は応急処置の他は一切その責任を負いません。
- ⑯チーム編成において、メンバー不足がある場合、補充選手の採用方法を事前に主催者側に連絡し、合意
を得た場合、9名揃っていないなくても参加可能とする。
- ⑰大会会場内はバットを使用した練習を禁止とする。

【雨天時の連絡先】

(**6時30分~7時00分**) 教育委員会生涯学習課 (TEL: 870-9105)
主催者側が当日午前6時30分に決定を行います。